

2006～2007年度
国際ロータリー第2640地区 第4組

INTERCITY MEETING



IM 第4組テーマ

みんなで考えよう！CLP

日 時 2007年2月18日(日) 午後13:00～
(受付12:30～)

場 所 岩出市総合保健福祉センター
(通称 *ii*センター)
あいあい

参加クラブ

橋本紀ノ川RC・橋本RC・粉河RC・高野山RC・打田RC

ホストクラブ

岩出ロータリークラブ

プログラム

12:30～14:00 登録受付（3階ロビー）

13:00～13:50 部門別会議（A・B・C会議室） 担当者
A.フレッシュ会員の集い ガバナー 三軒久義
B.ロータリー財団部門 地区財団委員長 吉野惣太
C.米山奨学会部門 地区米山委員長 神谷尚孝

本会議（多目的ホール）

< B G M / ピアノ演奏 >

14:00	開会	S A A	木下智弘
	点鐘	ホストクラブ会長	三星達男
	君が代・奉仕の理想	ソングリーダー	保田生道
	開会のことば	I M実行委員長	久保光伸
	歓迎のことば	ホストクラブ会長	三星達男
	ガバナー挨拶	ガバナー	三軒久義
	ゼネラルリーダーの紹介	ガバナー	三軒久義
	ゼネラルリーダー挨拶、ならびに パストガバナー・ガバナーエレクト・ガバナー補佐の紹介	ゼネラルリーダー	前田孝道
	ガバナーエレクト挨拶	ガバナーエレクト	平原祥彰
	地区役員・クラブ会長紹介	I M実行委員長	久保光伸
	参加クラブ出席報告	登録受付委員長	和田 脩

14:30 ◇ 休憩 ◇

14:40 講師紹介 I M幹事 明渡眞幸

講演「第2650地区におけるCLPの現状と課題」

講師 敦賀ロータリークラブ 刀根莊兵衛

15:40 CLPへの取り組みについて、各クラブの現況報告
(橋本紀ノ川・橋本・粉河・高野山・打田・岩出)

	総評	ゼネラルリーダー	前田孝道
	次回ホストクラブ紹介	ホストクラブ会長	三星達男
	次回ホストクラブ会長挨拶	橋本紀ノ川RC会長	横田英磨
	閉会のことば	I M副実行委員長	奥田喜内
	手に手つないで	ソングリーダー	保田生道
	点鐘	ホストクラブ会長	三星達男
16:30	閉会	S A A	木下智弘

歓迎の言葉

岩出ロータリークラブ会長 三星達男

梅香る早春、ようこそ岩出の地にお越し下さいました。古刹 根来寺の境内や県植物公園緑花センター内にある紅梅、白梅が満開に咲き誇る様子を観ながら、春の訪れを感じております。この時期に、第2640地区第4組のIM開催となりましたが、多数ご参集いただき厚くお礼申し上げます。また各クラブにおいては、それぞれ地域社会のニーズに沿った奉仕活動を目指し活躍されていることとお察し申し上げます。

本日はガバナー三軒久義様をはじめ多数のバストガバナー、ガバナー補佐、地区役員の皆様のご臨席を賜り誠に有難うございます。また、前田ゼネラルリーダーには当初より多大なご指導を頂き、心より深く感謝申し上げます。敦賀ロータリークラブの刀根荘兵衛様におかれましては、今回、IMの講師先生として、遠路お越し頂き有難うございます。この後、ご講演宜しくお願い致します。

先程来の部門別会議においては、ロータリーに熟知された方々の貴重なお話をお聞かせ頂いたことが、今後のロータリー活動の一助となると確信しております。

今回のIMは三軒ガバナーのご協力を頂き、「CLP、クラブリーダーシッププラン」を中心とした内容で開催させて頂きました。これからのクラブ運営・クラブ組織のあり方を視野に入れ、講師先生のご講演を中心とした勉強会「みんなで考えよう！CLP」を企画しました。きょうのIMが各クラブのCLPの出発点であり、クラブの更なる躍進に繋がることを希望します。尚、開催にあたり、各クラブ様にご配慮を怠りご迷惑をお掛けしたことを深くお詫び申し上げますと共に、今後も変わらぬご支援ご指導を賜りますようお願い申し上げます。歓迎の言葉と致します。

【来賓一覧】

役 職	氏 名	分 科 会
1 ガバナー	三軒久義 様 (河内長野東)	フレッシュ
2 地区副代表幹事	岸脇利一 様 (河内長野東)	フレッシュ
3 ガバナーエレクト	平原祥彰 様 (粉河)	
4 ガバナー補佐	植山忠郁 様 (橋本紀ノ川)	
5 〃	福岡重弘 様 (粉河)	
6 バストガバナー 財団部門カウンセラー	中島治一郎 様 (泉大津)	R財団
7 バストガバナー	大澤徳平 様 (堺)	フレッシュ
8 〃	平尾寧章 様 (海南東)	フレッシュ
9 〃 (ゼネラルリーダー)	前田孝道 様 (和歌山東南)	
10 講師	刀根荘兵衛様 (敦賀RC)	
11 米山奨学部門カウンセラー補佐	松下光春 様 (泉南)	米山
12 米山奨学事業委員会 委員長	神谷尚孝 様 (和歌山東南)	米山<進行>
13 R財団部門カウンセラー補佐	岩本行弘 様 (富田林南)	R財団<進行>
14 R財団奨学金委員会 委員長	吉野惣太 様 (堺泉が丘)	R財団
15 R財団奨学委員会	大村 充 様 (藤井寺)	R財団
16 〃	中川 優 様 (堺東南)	R財団
17 08～09年度ガバナーノミニー	勝野 露観 様 (和泉)	
18 R財団学友委員会 委員長	川端健夫 様 (太子)	R財団
19 R財団研究グループ交換等委員会委員長	坂本順一 様 (和歌山)	R財団

IM 当日のスナップ



会場玄関



フレッシュ会員の集い (部門別会議)



三軒ガバナー挨拶



講演



【出席者数】

所 属	人 数
来 賓	19 名
橋本 R C	35 名
橋本紀ノ川 R C	18 名
高野山 R C	16 名
粉河 R C	18 名
打田 R C	10 名
岩出 R C	30 名
計	146 名

【実施報告】

本会議に先立っての分科会では、「フレッシュ会員の集い」に 26 名、「ロータリー財団部門」に 14 名、「米山商学委員会部門」に 15 名の参加を得て、有意義な講話と活発な質疑応答がなされた。

本会議は、今回の IM 4 組テーマ「みんなで考えよう CLP」のもと、開会行事にはじまり、講師には CLP 実践地区の実践クラブ、敦賀 RC の刀根庄兵衛氏により、「2650 地区における CLP の現状と課題」との演題で、プレゼンテーションによる講話がなされた。

講話の骨子

1. 2650 地区における CLP 導入の経緯
2. DLP について（CLP は DLP の延長上になることから、DLP を簡単に説明）
3. RI の提案している CLP とは
4. 2650 地区推薦の CLP モデル
5. 他地区での実例
6. 2650 地区 CLP の課題
7. RI から出されている「よくある質問」
8. 2650 地区での質疑応答

最後に、参加各クラブの会長が「CLP への取り組みについて、各クラブの現況報告」を発表した。

CLP への認識も各クラブ各様、賛否両論あるも、CLP を考えることで、いろいろな意味でロータリークラブを改めて点検し、見直し、より良いクラブ作りへと意識が向けられることは確認出来た。

途中で退座する参加者も殆ど無く、閉会行事をもって、好天に恵まれた今回の IM を無事終了することが出来ました。